

2017年度 「都市空間のマネジメント論」シラバス

原則水曜1限（18時40分～20時05分）

企画・担当： 瀬田 史彦

□講義の目的

人口減少・経済縮小局面における都市空間のマネジメントのあり方に焦点をあてる。まず、経済の縮小局面においても成立しより魅力的な空間を創出できる都市開発のあり方を学ぶ。次に人口減少局面に特有の都市問題にどのように対処すべきかについて学ぶ。さらに現代の都市空間のマネジメントに欠かせない環境対応について最新の動向を学ぶ。

□講義項目（※日程、講義題目、講師）

日程：原則として、以下の水曜日の1限（18時40分～20時05分）

（11月22日と1月17日は1～2限連続（18時40分～21時35分））

9月27日 瀬田	11月22日 野口（2限連続）
10月4日 饗庭	11月29日 西郷
10月11日 饗庭	12月6日 西郷
10月25日 遠藤	12月20日 大野
11月1日 遠藤	1月10日 大野
11月8日 行木	1月17日 酒本（2限連続）
11月15日 行木	1月24日 瀬田

講義題目・講師：

1. 縮小経済と都市開発の新しい方向性（遠藤薫・西郷真理子・野口秀行）
（中心市街地活性化、「身の丈再開発」、都市開発の事業手法など）
2. 人口減少局面の新しい空間管理（饗庭伸・酒本恭聖・瀬田史彦）
（空き地・空き家の利活用、安全・安心まちづくり、「創造的再生」など）
3. 新世代の都市環境政策（大野輝之・行木美弥）
（地球温暖化対策、国・自治体の環境対策、環境アセスメントなど）

□理解すべき事項

人口減少・経済縮小が進み、またより一層の環境対応が求められる現代の都市空間のマネジメントのあり方について、まず一般論を理解する。次に、先進事例の仕組みを学ぶことで具体的な対応方法を理解する。

□成績評価

出席と期末のレポートによって評価する。